

整理番号	HT28003	分野	生物・農学	キーワード: 農業・環境
------	---------	----	-------	--------------

北海道大学

北大農場での生物資源を活用したかしこい作物生産

先生(代表者)	荒木 肇(あらき はじめ) 北方生物圏フィールド科学センター・教授				
自己紹介	北海道・栗山町のタマネギ農家の出身。中学では野球部。好調な時は‘球が止まってみえた’。大リーグ大好き。趣味はテニス、推理小説や百人一首カルタ。モー娘、ARASHI はわかるが AKB は？ 子供の頃、5月の半分は小中学校休校(理由は大学で)。野菜の研究。				
開催日時・ 主な募集対象	平成28年8月17日(水)	(対象)	中学生	(人数)	20名
集合場所・時間	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・生物生産研究農場		(集合時間)	8:45	
開催会場	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・生物生産研究農場 住所: 〒060-0811 札幌市北区北11条西10丁目 アクセスマップ: http://www.fsc.hokudai.ac.jp/farm/access/sapporo/				
内 容					
<p>(1)ミニ講義:「環境と作物栽培」と題して、温暖化の影響で北海道でもコシヒカリがつかれるようになるか等を説明します。</p> <p>(2)実験・実習: 堆肥や緑肥といわれる有機質資源や化学肥料を利用した場合の野菜生育を北大農場内で参加者が測定し、土の肥料分も実験室で分析します。資源循環に活用される家畜糞尿堆肥や乳牛飼育を見学します。北大農場を歩き、私たちの生活を支える作物(ジャガイモやダイズ等)や注目されるエネルギー作物等を紹介し、昼休みに農場産作物や牛乳を試食・試飲し、北大農場を体験してください。</p>					
			 		
加工トマトの生育調査と牛の放牧					
スケジュール			持 ち 物		
8:45~ 9:00 受付(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・生物生産研究農場)			筆記用具 作物採取のために、軍手または手袋(薄手)		
9:00~ 9:15 開講式(オリエンテーション、科研費の説明)					
9:15~ 9:45 ミニ講義「環境と作物栽培」					
9:45~11:00 有機質資材投入圃場での野菜生育調査 北大農場での作物観察					
11:00~12:30 牛舎および堆肥製造観察 作物観察					

12:30～13:30 昼食休息	特記事項
13:30～14:30 有機質資材投入土壌の窒素分析(実験室)	
14:30～15:00 おやつタイム、フリートーク、アンケート記入	
15:00～15:30 修了式、未来博士号授与	
15:30 終了・解散	
屋外のため帽子着用 雨天時は、屋外調査を減らして室内実験を長くする等、プログラムの変更あり。ただし、集合時刻は変更なし。	

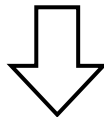
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住所：	〒060-0811北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成28年8月8日(月)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
荒木 肇	H21-23	基盤研究B	21380151	カバークロープの導入による省資源・温暖化ガス抑制型の有機栽培の確立



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。